

やまだ ゆか さん (広島県広島市中区出身)
2014 年度 3 次隊 青年海外協力隊
派遣国：ベリーズ 職種：感染症・エイズ対策
2016 年 2 月 14 日 (日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

性感染症の知識広める

感染症・エイズ対策分野の青年海外協力隊員として中米のベリーズで活動している。私の住むダングリガは、アフリカとカリブの混血であるガリフナ人と、アフリカから奴隷船で連れてこられたクレオール人が多く暮らす、人口 9 千人ほどの沿岸の町だ。

配属先の非政府組織 (NGO) は、ジェンダーに基づく暴力の被害者や性暴力被害にあっている子ども、HIV (ヒト免疫不



若者を対象にした出前授業。思春期の体の変化や性感染症などについて、クイズ形式を交え説明した

全ウイルス) 感染者の方々を支援している。地域には HIV 感染者やさまざまな暴力の被害者に対する偏見や排他的姿勢がまだ根強く残り、私たち外部からの支援が必要とされている。多くの場合、家族のサポートすら受けられないためだ。私の業務は主に啓蒙活動の手伝い。学校への出前授業や住民に対するイベントを企画したり、児童や生徒たちの支援として宿題の手伝いや彼らの週末のイベントを企画したりしている。

外食チェーン店はもちろん、ショッピングセンターやゲームセンターもないこの町では、10 代での妊娠や HIV などの性感染症が大きな問題となっている。まず自分を守ることを学んでほしいと願う。このため、今年に入り小学生対象の出前授業を定期的で開催できるよう学校側と話を進めている。また、大人向けだった教材を子供向けに見直し、ゲームなども取り入れて興味を引く授業内容を目指している。任期は 12 月末まで。この町でより多くの人の笑顔を守るため全力を尽くしていきたい。